



New Partnership

第 37 号 2013 年 2 月 22 日 安足教育事務所ふれあい学習課
TEL.0283-23-1471 FAX.0283-23-4274 mail: ansoku-kyouiku@pref.tochigi.lg.jp

ふれあい学習ネットワーク開催!

安足地区ふれあい学習ネットワークが、1月31日(木)に佐野市文化会館で開催されました。約240名もの参加者にお集まりいただきました。

シンポジウムでは、コーディネーターに元ソウル日本人学校校長で初代安足教育事務所ふれあい学習課長の関谷 秀明 氏を、シンポジストに地域や学校でふれあい学習を進める3名の方をお願いいたしました。

後半は3つの分科会に分かれ、熱心な話し合いがされました。



コーディネーター	関谷 秀明 氏 元ソウル日本人学校校長	・子どもを健全に育むためには、多くの体験をさせることが大切。特に海外などの異文化に触れさせることは多角的な視野を持たせるうえでも重要。
シンポジスト	大谷 弥生 氏 前進山辺中 学校地域支援本部代表	・図書室改造の例をもとに地域の人々が学校に関わることの楽しさと意義をVTRをまじえて発表。とにかく一歩踏み出してやってみることが成功のコツ。
	古川 克美 氏 足利市毛野地区育成会会長	・少年の若事業での実践例をもとに、地域の人々が地域の子どもたちに関わることの大切さをVTRをまじえて発表。一生懸命関われば、子どもが大きくなったときに育成会に関わるようになり、よい循環が生まれる。
	宮田 英夫 氏 佐野市立三好小学校教頭	・学校に地域の活力をうまく取り入れている事例を発表。子どもにとっても教員にとっても刺激になり、地域全体で子どもを育てようとする気運が盛り上がる。

以下、アンケートからの感想(抜粋)を掲載いたします。

- 経験やコミュニケーションが大切だということと、子どもの笑顔が活動のパワーになっているという言葉がとても心に残りました。
- 一人の声かけが人とのつながりや広がりになることをお話の中から痛感しました。あったらいいな、できたらいいなと思うことを声にしてみる。そこからスタートです。
- 人が人を呼ぶ。人とのふれあいが大切。それには何より自分から行動を起こすことが必要と感じた。「これは無理」と思わずまずは始めてみる! KYになって。



ふれあい講師派遣

こんな場面で支援します!
家庭教育学級・親子学習・保護者会・就学時健康診断・PTA研修・現職教育・企業研修 など



お電話お待ちしております

栃木県教育委員会事務局
安足教育事務所ふれあい学習課
0283-23-1471

学習テーマ例
参加体験型学習のポイント
人権感覚を高めよう
子どもへの接し方
親子のふれあい
自分の考えが生かされるとき
学校支援ボランティア

ニューパートナーシップに御意見、御感想をお寄せください。また、みなさんからのふれあい活動情報もお待ちしております。



ふれあい学習課 HP



安足教育事務所メール

第2回安足地区社会教育主事有資格者ネットワーク研修
 第4回安足地区社会教育主事研修
 第4回安足地区地域教育コーディネーター養成研修

今、わたしたちの地域を創るために(第2弾)

宇都宮大学 廣瀬隆人 教授



必要とされる人、
夢を語れる人
あるか!?

社会や地域の問題から
目をそらさない教育

今一度、社会教育
の原理に戻る

地域がよくなると
学校はよくなると
学校の迷惑を受け入れ
ること、それが地域の教
育力だ!

人に愛されること
人にほめられること
人の役に立つこと
人に必要とされること

地域コーディネーター
の仕事は

人を愛すること
人をほめること
人を役に立たせること
誰かを必要とすること

若者に、先生以外のい
い大人と出会うチャン
スをつくって!

参加者の声 より
内容について

満足 94.1%
 やや満足 5.9%

今後の活動・業務に生かせ
るか

生かせる 64.7%
 部分的に 35.3%

災害から身を守る ～地域防災のあり方～

11月22日(木)に足利市民プラザにて、県民カレッジ主催
講座「安足地区防災学習フォーラム」を佐野市教育委員会と足利
市教育委員会との共催で実施しました。

当日は、安足地区管内を中心に、下都賀地区や群馬県から19
3名という大勢の参加者を得て、実施されました。

基調講演

「防災教育を通じて考える地域づくり」

講師：群馬大学広域首都圏防災研究センター長

群馬大学大学院工学研究科教授 片田 敏孝 氏

豪雨災害、釜石市の防災教育、釜石の奇跡、学校だけでなく、
家庭・地域で取り組む防災等についてお話をいただきました。



震災ボランティア等に関する体験発表

「被災地支援から」

佐野市教育委員会生涯学習課

主査 関塚 智幸 氏

「榎葉町災害対策
本部」における行政
支援の経験から、災
害対策本部の機能や
避難所での業務等につ
いて、詳しい説明
がありました。



「震災ボランティアの経験から」

「がんばろう 東北!」応援プロジェクト

足利風 代表 鈴木 光尚 氏

東日本大震災以後、
何度も被災地へ足を
運び、現在も支援され
ている「『がんばろう
東北!』応援プロジェク
ト足利風」の活動につ
いてお話をいただき
ました。

